

平成21年度第1回（通算第39回）ソフィア発見講座

日 時 平成21年10月14日（水）18:30～20:00
会 場 磐周教育研究所 大会議室

講 話 18:30～20:00
テーマ 「いつも心に音楽を」
講 師 磐田市立福田中学校教諭

神農 清志 先生

浜松学芸高等学校芸術科ピアノ・ソルフェージュ講師

日向めぐみ 先生

本年度、第1回ソフィア発見講座は、福田中学校の神農清志先生に講師をお引き受けいただきました。先生の専門教科は理科ですが、仕事のかたわら楽器（チェロ）演奏を趣味にされ、精力的に演奏活動をされています。

先生は、この度の講座について次のように語られています。「『チェロ演奏の趣味を学校現場で生かす方法はないか』と、諸先輩が自分にいろいろチャンスを与えてくださった。これまでの体験を通して自分自身が成長できたことや、子どもと一緒に感動したこと、深く考えさせられたことなどを、チェロの演奏を交えて紹介したい。」

また、当日、共演者として、日向めぐみ先生（浜松学芸高等学校芸術科ピアノ・ソルフェージュ講師、信愛学園高等学校音楽科、桐朋学園短期大学部を卒業後、ウィーン国立音楽大学でピアノソロ、室内楽を修学）をお招きしました。

1 はじめの言葉

司会 古田明和教頭（天方小）



参加者（65名）

2 主催者挨拶並びに講師紹介

磐周教育研究所活動推進委員会委員長 永井廣幸校長（周南中）



演奏の合間に神農先生から、御自分の高校時代から取り組まれた音楽活動の様子が話されました。チェロに取り組まれたいきさつや寝る間も惜しんで練習された様子が話されました。また、音楽の教職員生活との関わり、家族間での音楽への関わりと取り組みの様子などが語られましたし、観音山少年自然の家の指導主事時代、竜洋中時代などのエピソードも聞かせていただきました。



さらに、サプライズとして、神農先生の高校生になるお子さんが登場して、オーボエの素晴らしい演奏も加わり、家族ぐるみで音楽に勤んでいる様子が窺われました。



心躍らせながら、じっと演奏に聴き入る参加者。



4 質疑

「何故、チェロを選ばれたのか」「どんな練習をしているのか」など、いくつかの質問が出されました。



5 御礼・終わりの言葉

磐周教育研究所活動推進委員会副委員長 竹原保三校長（神明中）

☆ 次回予告

期日 平成21年11月25日（水）18:00～19:30

講師 青木いな美 先生（元周南中養護教諭）

演題 「保健室から見た生徒指導」（仮題）

大勢の参加をお待ちしています……

